

令和3年 益城町成人式



町総合体育館で1月10日、令和3年益城町成人式が開催されました。コロナ禍の中、開催が危ぶまれましたが、一生に一度の晴れの日なので開催したいとの思いから、マスク着用、検温などの感染対策を行ったうえで行われました。

今年成人を迎えたのは、299人（男性158人、女性141人）。受け付け開始前から次々と会場に集まった新成人たちは、懐かしい顔を見つけると駆け寄り、近況を報告したり、スマホで撮影していました。

式は、米田龍次さん（御船町）と榎木菜月さん（惣領2町内）が司会を務め、見事な進行がなされました。

西村町長が「復興のシンボルとも言える益城町総合体育館で、お祝いできることを心より嬉しく思います。皆さんは、一人一人が『オール益城』というチームの一員です。心一つにして、ふるさと益城町の、明るい未来をつくりあげていただきたいと思えます」と式辞を述べ、来賓を代表して、大平雄一県会議員と稲田忠則町議会議長が祝辞を述べました。また、新成人を代表して森遼太郎さん（古閑）に記念品としてアルパムが贈られ、山田恭之さん（広崎4町内）が交通安全宣言を、矢野祝子さん（下町）が誓いの言葉を述べました。式終了後も、久しぶりの旧友たちとの別れが名残惜しいのか、いつまでも話し声が響いていました。



西村町長から記念品を受け取る森さん



協力して司会を務めた米田さん(左)と榎木野さん(右)



入り口で検温を実施